

研究への協力をお願い（診療情報の研究利用について）

当院では、診療の質向上および周術期ケアの改善を目的として、以下の研究を実施します。この研究では過去に当院で治療を受けられた小児患者さんの診療記録を匿名化し、統計的に解析します。

この研究は既存の診療情報のみを使用し、新たな検査や介入は行いません。また、研究データは匿名化され、患者さんが特定されることはありません。

この研究にご自身（またはお子さま）の診療情報を利用されたくない場合は、下記の問い合わせ先までお知らせください。お申し出がない場合は、同意いただいたものとして扱わせていただきます。

【研究課題名】

小児脊髄係留解除術における圧迫性皮膚障害の関連因子に関する後方視的研究

【研究目的】

脊髄係留解除術は腹臥位で行われ、小児では術中の圧迫による皮膚障害のリスクが高いことが知られています。この研究では、これらの皮膚障害の発生状況と術中管理との関連を明らかにし、今後の周術期看護の質向上と安全な体位管理の確立を目的としています。

【研究方法】

対象 : 2020年4月～2025年12月に当院で脊髄係留解除術を受けた15歳未満の患者

使用データ : 診療録・麻酔記録・看護記録（体重・年齢・術中記録・体温・皮膚状態等）

研究形式 : 後方視的観察研究（介入なし）

匿名化 : 患者を特定できる情報（氏名・住所・ID等）は研究データに含めません

【研究期間】

2025年12月23日～2026年3月31日

【個人情報保護】

データは厳重に管理し、研究終了後5年間保管後、適切に廃棄します。

【問い合わせ先】

研究代表者：宍戸明美

所属：松戸市立総合医療センター 手術室

電話：047-712-251 対応可能時間：平日 9:00～17:00

この研究にご協力いただきますようお願い申し上げます。